

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区西港町95-5

団体名 株式会社ベストワーク運輸

代表者 伊藤 浩二

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃべすとわーくうんゆう	
団体名	株式会社ベストワーク運輸	
(ふりがな)	いとう こうじ	
代表者氏名	伊藤 浩二	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 西港町95-5
	主たる事業所	
事業概要	一般雑貨輸送、チルド品店舗輸送（青果）、生花店舗配送、 北九州市指定業務	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	運輸業、郵便業	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://www.bestworkyunyu.co.jp/index.html	

連絡先

担当部署	取締役部長
担当者	大橋 和彦
電話番号	093-582-7758
メールアドレス	best-work-tp.co.0084@email.plala.or.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					グリーン経営認証を取得し、使用するトラックの燃費効率の向上に努めている。ルート集約による走行距離の削減、短縮化によるCO2削減を行っている。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	経済 (2) ④
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					折りたたみ式コンテナをダンボールの代わりに使用し、無駄な廃棄物が出ないようにしている。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					トラック・事務所内のLEDライト化や事務所の屋根には遮熱材を使用し、電気使用量の削減、エネルギー効率の改善を行っている。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境 (1) ②
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					トラックにパワーリフトを導入し、生産性を向上する共に、サービス品質の向上を担保した体制を整えている。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	経済 (1) ウ
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					スーパー等で売れ残りの野菜や捨てられる野菜の端材を利用し、土壌改良材に加工するという環境に配慮した新たな商品を開発している。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境 (2) ウ
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					運行前の体温と血圧チェックを行う共に、全車にデジタルタコグラフ、ドライブレコーダーを搭載し、健康で安全な運行が実施できる環境の整備に取り組んでいる。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	社会 (3) ①
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					人物本位、能力本位の採用を行い、成果の達成度を重要視した評価制度を採用している。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	社会 (1) イ
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					就業規則にハラスメント防止規定を制定している。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会 (1) イ
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					運行前の体温と血圧チェックし、従業員の健康維持に取り組んでいる。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会 (3) ①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					リフト免許、準中型免許等の国家資格取得を推進しており、個人のスキルアップを目指した人材育成に取り組んでいる。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	社会 (1) イ
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	経済 (2) ①
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					社長を統括責任者とし、SDGs担当者を設置している。また、SDGsの社内勉強会、SDGsの目標の推進体制を構築している。	ゴール	指標
				11. b	12.6	13.1		ゴール4	社会 (4) ③

※ CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的価値) を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年10月8日

団体名 株式会社ベストワーク運輸

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は、2030年のSDGs達成年に「全社員が健康で安全に運行ができ、働きがいをもって経済成長を推進する」という目標を目指し、社員一丸となってSDGsの取り組みを推進していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	運行前の血圧や体温等の健康チェックを行い、健康で安心した運行を行うと共に、デジタルタコグラフ、ドライブレコーダーを全車に搭載し、安全管理を徹底している。また資格取得による技術的スキルの向上のサポートを行い、社員一人一人が活き活きとし、働きがいのある職場環境を作る。	指標 (KPI)	重大事故件数	指標
社会	○		目標値		社会 (3) ①
環境			2023年 (その他の場合)	2021年度重大事故 (0件) ↓ 2023年度重大事故 (0件)	具体的な取組
経済	○	環境負荷低減に向けて、ルート集約型短距離輸送を実施し、走行台数、走行距離を減らし、CO2の削減に貢献する。	指標 (KPI)	燃料効率	指標
社会			目標値		経済 (2) ④
環境	○		2023年 (その他の場合)	2021年度燃料効率 ↓ 2023年度燃料効率 2021年度比1%向上	具体的な取組
経済		スーパー等で発生する野菜の青果ロスや青果端材による廃棄物を土壌改良材に加工し、環境に配慮した新たな商品を開発する。	指標 (KPI)	土壌改良材の生産量	指標
社会			目標値		環境 (2) ②
環境	○		2023年 (その他の場合)	2021年度生産量 ↓ 2023年度生産量 21年度比110%	具体的な取組
					環境 (2) ウ

記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社ベストワーク運輸

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
15 エコドラ北九州プロジェクト	エコドラ北九州プロジェクト制度に登録。 減速時は早めにブレーキを踏む、不要な荷物は下ろすなど、環境に配慮した運転を推進する。
17 食品ロス削減サポーター	食品ロス削減サポーター制度に登録。 会食時、食べ残しの無いように注意喚起する。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。